

財 務 諸 表 等

平成26年度

(第5期事業年度)

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7
附属明細書	
(1)固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細	12
(2)たな卸資産の明細	13
(3)PFIの明細	14
(4)有価証券の明細	15
(5)長期借入金の明細	16
(6)移行前地方債償還債務の明細	17
(7)引当金の明細	18
(8)資産除去債務の明細	19
(9)資本金及び資本剰余金の明細	20
(10)積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細	21
(11)運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	22
(12)地方公共団体等からの財源措置の明細	23
(13)役員及び職員の給与の明細	24
(14)開示すべきセグメント情報	25
(15)医業費用及び一般管理費の明細	26
(16)上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	28
添付資料	
決算報告書	(別冊)

財 務 諸 表

貸借対照表
(平成27年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
資産の部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		3,545,694,434	
建物	31,775,361,938		
建物減価償却累計額	▲ 8,988,125,778	22,787,236,160	
構築物	314,833,196		
構築物減価償却累計額	▲ 163,357,740	151,475,456	
器械備品	5,100,513,473		
器械備品減価償却累計額	▲ 2,573,806,938	2,526,706,535	
車両	23,176,070		
車両減価償却累計額	▲ 14,008,406	9,167,664	
その他有形固定資産		60,706,810	
建設仮勘定		530,383,780	
有形固定資産合計		29,611,370,839	
2 無形固定資産			
ソフトウェア		643,274,086	
電話加入権		154,000	
その他無形固定資産		652,589	
無形固定資産合計		644,080,675	
3 投資その他の資産			
投資有価証券		5,999,796,653	
長期前払消費税等		322,577,135	
破産更生債権等	200,831,175		
貸倒引当金	▲ 200,831,175	0	
投資その他の資産合計		6,322,373,788	
固定資産合計		36,577,825,302	
II 流動資産			
現金及び預金		7,711,593,101	
有価証券		1,300,109,500	
未収金	4,369,488,378		
貸倒引当金	▲ 119,805,738	4,249,682,640	
医薬品		190,879,774	
診療材料		116,595,309	
貯蔵品		11,108,256	
仮払金		1,148,700	
流動資産合計		13,581,117,280	
資産合計		50,158,942,582	

貸借対照表
(平成27年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等	1,488,109,887		
資産見返物品受贈額	60,530,380	1,548,640,267	
長期借入金		3,414,000,000	
移行前地方債償還債務		28,530,865,378	
引当金			
退職給付引当金	5,971,541,909		
役員退職慰労引当金	4,998,000		
診療報酬自主返還引当金	503,864,366	6,480,404,275	
資産除去債務		5,431,320	
長期PFI債務		239,624,254	
固定負債合計			40,218,965,494
II 流動負債			
預り補助金		877,560	
寄付金債務		700,000	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		1,616,293,679	
一年以内返済予定長期借入金		1,261,250,000	
未払金		1,881,459,621	
一年以内返済予定PFI債務		46,804,635	
未払消費税等		12,788,961	
前受金		23,189,897	
預り金		84,034,245	
引当金			
賞与引当金		475,739,703	
流動負債合計			5,403,138,301
負債合計			45,622,103,795
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		243,220,940	
資本金合計			243,220,940
II 資本剰余金			
資本剰余金		29,617,800	
資本剰余金合計			29,617,800
III 利益剰余金			
建設改良積立金		3,210,000,000	
積立金		311,052,230	
当期末処分利益		742,947,817	
(うち当期総利益)		(742,947,817)	
利益剰余金合計			4,264,000,047
純資産合計			4,536,838,787
負債純資産合計			50,158,942,582

損益計算書

(平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	12,406,730,282		
外来収益	5,604,480,564		
その他医業収益	429,960,834		
保険等査定減	▲ 71,017,553	18,370,154,127	
運営費負担金収益		3,242,286,000	
補助金等収益			
国庫補助金	330,165		
県補助金	273,682,889	274,013,054	
資産見返負債戻入			
資産見返補助金戻入	120,494,617		
資産見返物品受贈額戻入	71,377,503	191,872,120	
営業収益合計			22,078,325,301
営業費用			
医業費用			
給与費	9,197,297,692		
材料費	5,506,472,174		
減価償却費	2,731,315,469		
経費	3,005,720,442		
研究研修費	75,068,960	20,515,874,737	
一般管理費			
給与費	74,766,684		
経費	26,421,737	101,188,421	
営業費用合計			20,617,063,158
営業利益			1,461,262,143
営業外収益			
運営費負担金収益		275,709,000	
財務収益			
預金利息	2,617,461		
有価証券利息	36,665,323	39,282,784	
雑収益			
実習料収益	12,271,142		
院内駐車場使用料	33,948,177		
賃貸借収益	62,295,354		
その他雑収益	44,090,548	152,605,221	
営業外収益合計			467,597,005
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	378,470,276		
長期借入金利息	10,884,438		
その他財務費用	4,554,931	393,909,645	
資産に係る控除対象外消費税償却額		100,005,943	
雑支出		677,960,568	
営業外費用合計			1,171,876,156
経常利益			756,982,992
臨時利益			
その他臨時利益		27,070,546	27,070,546
臨時損失			
固定資産除却損		1,192,804	
過年度損益修正損		62,060	
その他臨時損失		39,850,857	41,105,721
当期純利益			742,947,817
当期総利益			742,947,817

キャッシュ・フロー計算書
(平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	▲ 5,884,967,993
人件費支出	▲ 9,054,054,269
その他業務支出	▲ 3,562,159,709
医業収入	17,929,219,851
運営費負担金収入	2,082,194,000
補助金等収入	362,127,677
寄付金収入	700,000
駐車場収入	38,060,860
その他	211,331,266
小計	2,122,451,683
利息の受取額	36,082,678
利息の支払額	▲ 397,611,104
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,760,923,257
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	▲ 2,500,000,000
有価証券の売却による収入	2,400,000,000
定期預金の預入による支出	▲ 5,100,000,000
定期預金の払出による収入	5,200,000,000
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,214,026,326
無形固定資産の取得による支出	▲ 1,191,831,000
補助金等収入	4,402,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,401,455,326
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	712,000,000
長期借入金の返済による支出	▲ 619,250,000
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 1,667,870,654
PFI債務の返済による支出	▲ 46,084,032
運営費負担金収入	1,435,801,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 185,403,686
IV 資金増加額	▲ 825,935,755
V 資金期首残高	6,037,528,856
VI 資金期末残高	5,211,593,101

利益の処分に関する書類

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

I 当期末処分利益		742,947,817	
当期総利益	742,947,817		
II 積立金振替額		3,210,000,000	
建設改良積立金	3,210,000,000		
III 利益処分類			
積立金	<u>3,952,947,817</u>	<u>3,952,947,817</u>	

行政サービス実施コスト計算書
(平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	20,515,874,737		
一般管理費	101,188,421		
営業外費用	1,171,876,156		
臨時損失	41,105,721	21,830,045,035	
(2) (控除) 自己収入等			
医業収益	▲ 18,370,154,127		
賃貸借収益等	▲ 191,888,005	▲ 18,562,042,132	
業務費用合計 (うち減価償却充当補助金相当額)			3,268,002,903 (191,872,120)
II 機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	1,091,355		1,091,355
III 行政サービス実施コスト			3,269,094,258

注 記 事 項

I 重要な会計方針

1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、建設改良に要する経費等(移行前地方債元金利息償還金に要する経費等)については費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1)有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2～47年
構築物	2～25年
器械備品	2～19年
車両	2～6年

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

過去勤務債務は、その発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)により按分した額を費用処理しております。

数理計算上の差異は、即時費用処理しております。

4 役員退職慰労引当金の計上基準

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職手当規程に基づく期末要支給額を計上しております。

5 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

6 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上

しております。

7 診療報酬自主返還引当金の計上基準

診療報酬の自主返還に備えるため、今後発生すると見込まれる金額を計上しています。

8 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

9 たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品、診療材料及び貯蔵品とも最終仕入原価法に基づく低価法によっております。

10 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

10年利付国債の平成27年3月末における利回りを参考に0.400%で計算しております。

11 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税は長期前払消費税等に計上し、10年間で均等償却を行っております。

II キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	7,711,593,101 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>▲2,500,000,000 円</u>
資金期末残高	5,211,593,101 円

2 重要な非資金取引

該当事項はありません。

III オペレーティング・リース取引関係

該当事項はありません。

IV 固定資産の減損関係

1 固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、継続的に収支の把握を行っている各病院単位を1つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして扱っております。

2 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱い方法

当法人においては、共用資産はありません。

V 退職給付関係

1 退職給付債務に関する事項

退職給付債務(A)	▲5,299,103,798 円
未認識過去勤務債務(B)	▲672,438,111 円
未認識数理計算上の差異(C)	0 円
退職給付引当金(D)=(A)+(B)+(C)	▲5,971,541,909 円

2 退職給付費用に関する事項

勤務費用	397,279,236 円
利息費用	29,794,580 円
県派遣職員負担分	25,111,000 円
過去勤務債務の費用処理額	▲85,843,164 円
数理計算上の差異の費用処理額	179,381,389 円
退職給付費用	<u>545,723,041 円</u>

3 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

割引率	0.80%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	10 年
数理計算上の差異の処理年数	発生年度に一括処理

VI 金融商品の時価等に関する事項

1 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金並びに国債、地方債及び政府保証債等に限定しております。

未収債権等に係る回収リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。また投資有価証券は、地方独立行政法人法第 43 条の規定等に基づき、国債、地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(※1)	時価(※1)	差額
(1) 投資有価証券及び有価証券 満期保有目的の債券	7,299,906,153	7,427,300,000	127,393,847
(2) 現金及び預金	7,711,593,101	7,711,593,101	0
(3) 未収金	4,369,488,378	4,369,488,378	0
(4) 移行前地方債償還債務	(30,147,159,057)	(31,777,410,398)	▲1,630,251,341
(5) 長期借入金	(4,675,250,000)	(4,679,412,727)	▲4,162,727

(※1)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1)金融商品の時価の算定方法

(1)投資有価証券及び有価証券

これらの時価については、日本証券業協会が公表している公社債店頭売買参考統計値によっております。

(2)現金及び預金、(3)未収金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)移行前地方債償還債務、(5)長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

VII 資産除去債務に関する事項

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

(1)資産除去債務の概要

所有するリニアック装置等の処分時における放射性同位元素の除去費について、資産除去債務を計上しております。

(2)資産除去債務の金額の算定方法

当該リニアック装置等は、今後の使用見込期間の判断が困難であるため、割引計算は行っておりません。

(3)当事業年度における資産除去債務の総額の増減

当事業年度における資産除去債務の残高の推移は以下のとおりであります。

期首残高	1,890,000 円
新規取得による増加額	3,541,320 円
当事業年度末残高	5,431,320 円

VIII 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

IX 重要な後発事象

該当事項はありません。

財 務 諸 表

(附屬明細書)

附属明細書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第85特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額	当期損益内		差引当期末残高	摘要	
					当期償却額			当期損益内	当期損益外			
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	31,751,671,938	23,690,000	0	31,775,361,938	8,988,125,778	1,771,406,279	0	0	0	22,787,236,160	
	構築物	314,833,196	0	0	314,833,196	163,357,740	27,552,379	0	0	0	151,475,456	
	器械備品	4,753,029,351	366,969,950	19,485,828	5,100,513,473	2,573,806,938	756,425,790	0	0	0	2,526,706,535	
	車両	19,162,130	4,076,190	62,250	23,176,070	14,008,406	3,014,024	0	0	0	9,167,664	
	計	36,838,696,615	394,736,140	19,548,078	37,213,884,677	11,739,298,862	2,558,398,472	0	0	0	25,474,585,815	
有形固定資産 (償却費損益外)	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	器械備品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非償却資産	土地	3,408,784,800	136,909,634	0	3,545,694,434	0	0	0	0	0	3,545,694,434	
	建設仮勘定	94,515,480	450,772,300	14,904,000	530,383,780	0	0	0	0	0	530,383,780	
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810	
	計	3,564,007,090	587,681,934	14,904,000	4,136,785,024	0	0	0	0	0	4,136,785,024	
有形固定資産 合計	土地	3,408,784,800	136,909,634	0	3,545,694,434	0	0	0	0	0	3,545,694,434	
	建物	31,751,671,938	23,690,000	0	31,775,361,938	8,988,125,778	1,771,406,279	0	0	0	22,787,236,160	
	構築物	314,833,196	0	0	314,833,196	163,357,740	27,552,379	0	0	0	151,475,456	
	器械備品	4,753,029,351	366,969,950	19,485,828	5,100,513,473	2,573,806,938	756,425,790	0	0	0	2,526,706,535	(注1)
	車両	19,162,130	4,076,190	62,250	23,176,070	14,008,406	3,014,024	0	0	0	9,167,664	
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810	
	建設仮勘定	94,515,480	450,772,300	14,904,000	530,383,780	0	0	0	0	0	530,383,780	
	計	40,402,703,705	982,418,074	34,452,078	41,350,669,701	11,739,298,862	2,558,398,472	0	0	0	29,611,370,839	
無形固定資産	ソフトウェア	853,973,135	51,200,000	0	905,173,135	261,899,049	172,863,393	0	0	0	643,274,086	
	電話加入権	154,000	0	0	154,000	0	0	0	0	0	154,000	
	その他無形固定資産	800,000	0	0	800,000	147,411	53,604	0	0	0	652,589	
	ソフトウェア仮勘定	36,645,000	0	36,645,000	0	0	0	0	0	0	0	
	計	891,572,135	51,200,000	36,645,000	906,127,135	262,046,460	172,916,997	0	0	0	644,080,675	
投資その他の 資産	投資有価証券	5,000,667,493	2,000,000,000	1,000,870,840	5,999,796,653	0	0	0	0	0	5,999,796,653	(注2)
	長期前払消費税等	388,348,265	34,234,813	100,005,943	322,577,135	0	0	0	0	0	322,577,135	
	破産更生債権	243,611,765	31,952,993	62,458,430	213,106,328	0	0	0	0	0	213,106,328	
	貸倒引当金	-243,611,765	-15,642,389	-46,147,826	-213,106,328	0	0	0	0	0	-213,106,328	
	計	5,389,015,758	2,050,545,417	1,117,187,387	6,322,373,788	0	0	0	0	0	6,322,373,788	

(注1) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

器械備品 高線量率密封小線源治療システム 71,300,000円

(注2) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

投資有価証券 山梨県公募債(20年) 2,000,000,000円

当期減少額のうち主なものは次のとおりです。

投資有価証券 い第722号農林債 1,000,109,500円

(2)たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他(注)		
医薬品	202,909,462	3,678,758,281	0	3,685,456,103	5,331,866	190,879,774	
診療材料	118,373,067	1,774,752,297	0	1,773,409,517	3,120,538	116,595,309	
貯蔵品	13,619,663	22,320,607	0	24,832,014	0	11,108,256	
計	334,902,192	5,475,831,185	0	5,483,697,634	8,452,404	318,583,339	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3)PFIの明細

事業名	事業概要	施設所有形態	契約先	契約期間	適用
山梨県立中央病院 駐車場整備運営事 業	山梨県立中央病院 駐車場の整備及び維 持管理業務	BTO	山梨県中央病院パー ク株式会社	平成17年10月13日 ～ 平成33年4月30日	平成18年6月30日 引渡完了

(4) 有価証券の明細

① 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	譲渡性預金	300,000,000	300,000,000	300,000,000	0	
	い第722号農林債	1,002,190,000	1,000,000,000	1,000,109,500	0	
貸借対照表計上額合計	計	1,302,190,000	1,300,000,000	1,300,109,500	0	

② 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	山梨県公募債10年	999,400,000	1,000,000,000	999,670,000	0	
	山梨県公募債10年	999,900,000	1,000,000,000	999,924,990	0	
	山梨県公募債10年	999,600,000	1,000,000,000	999,659,994	0	
	第161号商工債(3年)	1,001,300,000	1,000,000,000	1,000,541,669	0	
	山梨県公募債10年	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	0	
貸借対照表計上額合計	計	6,000,200,000	6,000,000,000	5,999,796,653	0	

(5) 長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
平成22年度建設改良資金貸付金	275,500,000	0	137,750,000	137,750,000	0.497	H28.3.31	
平成22年度建設改良資金貸付金(繰越分)	46,500,000	0	15,500,000	31,000,000	0.343	H29.3.31	
平成23年度建設改良資金貸付金	514,500,000	0	171,500,000	343,000,000	0.343	H29.3.31	
平成23年度建設改良資金貸付金(繰越分)	10,000,000	0	2,500,000	7,500,000	0.150	H30.3.31	
平成24年度建設改良資金貸付金	1,168,000,000	0	292,000,000	876,000,000	0.150	H30.3.31	
平成24年度建設改良資金貸付金(繰越分)	230,000,000	0	0	230,000,000	0.244	H31.3.31	
平成25年度建設改良資金貸付金	2,338,000,000	0	0	2,338,000,000	0.244	H31.3.31	
平成26年度建設改良資金貸付金	0	712,000,000	0	712,000,000	0.182	H32.3.31	
計	4,582,500,000	712,000,000	619,250,000	4,675,250,000			

(6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
大蔵省 資金運用部貸付金 第09001号	686,273,180	0	42,644,008	643,629,172	2.100	H40.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第10001号	1,340,352,501	0	76,886,804	1,263,465,697	2.100	H41.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第11001号	2,342,494,960	0	125,577,595	2,216,917,365	2.000	H42.3.1	
公営企業金融公庫 H13-070-0073-0	1,207,286,436	0	71,021,615	1,136,264,821	0.800	H42.3.20	
公営企業金融公庫 H14-070-0126-0	868,734,052	0	49,885,673	818,848,379	0.300	H43.3.20	
総務省 簡易生命保険資金 長02第314800号	659,016,495	0	32,846,727	626,169,768	0.700	H45.3.31	
公営企業金融公庫 H15-070-0129-0	834,122,163	0	43,639,161	790,483,002	0.700	H44.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第14009号	1,151,026,769	0	54,334,864	1,096,691,905	0.600	H46.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第12011号	10,854,941,060	0	558,129,214	10,296,811,846	0.900	H44.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第13010号	2,047,007,510	0	101,096,241	1,945,911,269	0.700	H45.3.1	
公営企業金融公庫 H16-070-0129-0	2,936,986,302	0	134,673,915	2,802,312,387	1.500	H45.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第15026号	1,392,779,726	0	56,883,379	1,335,896,347	1.500	H47.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16025号	4,864,223,158	0	186,081,070	4,678,142,088	1.600	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16026号	43,197,541	0	1,652,524	41,545,017	1.600	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17001号	139,097,219	0	5,321,170	133,776,049	1.600	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17002号	55,796,824	0	2,134,510	53,662,314	1.600	H48.3.1	
公営企業金融公庫 H17-070-0047-0	86,666,864	0	3,708,864	82,958,000	1.600	H46.3.20	
公営企業金融公庫 H17-070-0048-0	34,686,196	0	1,484,378	33,201,818	1.600	H46.3.20	
山梨中央銀行 第703542001号	93,500,000	0	93,500,000	0	0.555	H27.3.31	
大蔵省 資金運用部貸付金 第63001号	128,164,759	0	23,236,884	104,927,875	4.850	H31.3.25	
大蔵省 資金運用部貸付金 第08009号	48,675,996	0	3,132,058	45,543,938	2.900	H39.3.25	
計	31,815,029,711	0	1,667,870,654	30,147,159,057			

(7)引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
役員退職慰労引当金	3,998,400	999,600	0	0	4,998,000	
退職給付引当金	5,922,744,435	520,612,041	471,814,567	0	5,971,541,909	
賞与引当金	426,437,938	475,739,703	426,437,938	0	475,739,703	
貸倒引当金	365,327,274	19,867,710	47,882,636	16,675,435	320,636,913	
環境対策引当金	103,010,000	0	103,010,000	0	0	
診療報酬自主返還引当金	635,838,721	18,309,537	150,283,892	0	503,864,366	
計	7,457,356,768	1,035,528,591	1,199,429,033	16,675,435	7,276,780,891	

(注)貸倒引当金の当期減少額のその他は、一般債権の貸倒実績率による洗替額および破産更生債権等の回収によるものであります。

(8) 資産除去債務の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律	1,890,000	3,541,320	0	5,431,320	
計	1,890,000	3,541,320	0	5,431,320	

(9) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	山梨県出資金	243,220,940	0	0	243,220,940	
	計	243,220,940	0	0	243,220,940	
資本剰余金	資本剰余金					
	特定施設費	0	0	0	0	
	運営費負担金	0	0	0	0	
	補助金等	0	0	0	0	
	工事負担金等	0	0	0	0	
	寄付金等	0	0	0	0	
	目的積立金	0	0	0	0	
	損益外除売却差額相当額	0	0	0	0	
	その他	29,617,800	0	0	29,617,800	
	計	29,617,800	0	0	29,617,800	
	損益外減価償却累計額	0	0	0	0	
	損益外減損損失累計額	0	0	0	0	
	損益外利息費用累計額	0	0	0	0	
	差引計	29,617,800	0	0	29,617,800	

(10) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細

ア 積立金及び目的積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積立金	310,176,484	875,746	0	311,052,230	
建設改良積立金	2,542,000,000	668,000,000	0	3,210,000,000	
計	2,852,176,484	668,875,746	0	3,521,052,230	

(注) 前期未処分利益からの積立てにより増加した。

(11) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

ア 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成26年度	0	3,517,995,000	3,517,995,000	0	0	3,517,995,000	0
合計	0	3,517,995,000	3,517,995,000	0	0	3,517,995,000	0

イ 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	平成26年度 支給分	合計
期間進行基準	3,176,127,000	3,176,127,000
費用進行基準	341,868,000	341,868,000
合計	3,517,995,000	3,517,995,000

(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細

ア 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
医師臨床研修費補助金	23,025,440	0	0	0	0	23,025,440	県補助金
歯科医師臨床研修費補助金(配分)	599,136	0	0	0	0	599,136	県補助金
がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	15,236,000	0	0	0	0	15,236,000	県補助金
分娩手当等支給事業費補助金	3,157,000	0	0	0	0	3,157,000	県補助金
周産期母子医療センター運営事業費補助金	2,908,000	0	0	0	0	2,908,000	県補助金
救急搬送受入支援事業費補助金	3,541,000	0	0	0	0	3,541,000	県補助金
エイズ中核拠点病院事業	429,313	0	0	0	0	429,313	県補助金
ドクターヘリ運用事業費補助金	200,858,000	0	0	0	0	200,858,000	県補助金
感染症指定医療機関運営事業費補助金	1,525,000	0	0	0	0	1,525,000	県補助金
ゲノム解析・研究事業費補助金	20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	県補助金
新人看護職員卒後研修事業費補助金	1,060,000	0	0	0	0	1,060,000	県補助金
NICU入院児退院支援コーディネーター事業費補助金	1,344,000	0	0	0	0	1,344,000	県補助金
災害派遣車両整備事業費補助金	4,402,000	0	4,402,000	0	0	0	県補助金
医療観察法指定入院病棟医療評価・向上事業費補助金	89,000	0	0	0	0	89,000	国庫補助金
医療観察法指定入院医療機関運営費	241,165	0	0	0	0	241,165	国庫補助金
計	278,415,054	0	4,402,000	0	0	274,013,054	

(13) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬または給与		退職手当	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	(1,200)	(2)	(0)	(0)
	23,357	2	0	0
職員	(901,926)	(270)	(0)	(0)
	6,799,261	928	328,240	67
合計	(903,126)	(272)	(0)	(0)
	6,822,618	930	328,240	67

(注1) 非常勤・有期雇用職員については、外数として()内に記載しております。

また、支給人数については、年間平均支給人数で記載しております。

(注2) 役員報酬については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しております。

職員給与及び退職手当については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員給与規程」、

「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員退職手当規程」に基づき支給しております。

(注3) 上記明細には、法定福利費は含めておりません。

(14) 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	県立中央病院	県立北病院	計	機構本部	合計	
営業収益	19,408,262,510	2,639,935,352	22,048,197,862	30,127,439	22,078,325,301	
医業収益	16,342,491,540	2,027,662,587	18,370,154,127	0	18,370,154,127	
運営費負担金収益	2,645,384,561	566,774,000	3,212,158,561	30,127,439	3,242,286,000	
資産見返負債戻入	146,917,450	44,954,670	191,872,120	0	191,872,120	
その他営業収益	273,468,959	544,095	274,013,054	0	274,013,054	
営業費用	18,009,621,141	2,506,253,596	20,515,874,737	101,188,421	20,617,063,158	
医業費用	18,009,621,141	2,506,253,596	20,515,874,737	0	20,515,874,737	
一般管理費	0	0	0	101,188,421	101,188,421	
営業利益	1,398,641,369	133,681,756	1,532,323,125	▲ 71,060,982	1,461,262,143	
営業外収益	446,861,406	20,735,440	467,596,846	159	467,597,005	
運営費負担金収益	268,980,000	6,729,000	275,709,000	0	275,709,000	
その他営業外収益	177,881,406	14,006,440	191,887,846	159	191,888,005	
営業外費用	1,093,836,900	76,275,229	1,170,112,129	1,764,027	1,171,876,156	
財務費用	382,924,287	10,985,358	393,909,645	0	393,909,645	
その他営業外費用	710,912,613	65,289,871	776,202,484	1,764,027	777,966,511	
経常利益	751,665,875	78,141,967	829,807,842	▲ 72,824,850	756,982,992	
総資産	37,640,924,312	7,054,273,280	44,695,197,592	5,463,744,990	50,158,942,582	
(主要資産内訳)						
固定資産	有形固定資産	25,780,669,186	3,830,701,653	29,611,370,839	0	29,611,370,839
流動資産	現金及び預金	2,575,487,303	1,758,642,860	4,334,130,163	3,377,462,938	7,711,593,101
	未収金	4,009,970,361	358,735,965	4,368,706,326	782,052	4,369,488,378

(注)セグメント区分については、地方独立行政法人山梨県立病院機構会計規程に基づき、経理単位に区分しております。

(15) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科目	金額	
医業費用		
給与費		
給料	3,481,896,426	
手当	2,079,837,228	
賞与	932,976,709	
賞与引当金繰入額	471,647,127	
賃金	427,402,443	
報酬	456,739,310	
退職給付費用	501,626,640	
法定福利費	845,171,809	9,197,297,692
材料費		
薬品費	3,685,456,115	
診療材料費	1,773,409,538	
医療消耗備品費	36,767,758	
給食材料費	2,386,359	
棚卸減耗費	8,452,404	5,506,472,174
減価償却費		
建物減価償却費	1,771,406,279	
構築物減価償却費	27,552,379	
器械備品減価償却費	756,425,790	
車両減価償却費	3,014,024	
無形固定資産減価償却費	172,916,997	2,731,315,469
経費		
厚生福利費	25,178,966	
報償費	118,123,775	
旅費	9,073,119	
職員被服費	5,431,690	
消耗品費	70,816,321	
消耗備品費	11,421,184	
光熱水費	450,529,820	
燃料費	24,239,373	
食糧費	1,942,078	
印刷製本費	10,933,265	
修繕費	201,060,556	
通信運搬費	14,952,284	

委託料	1,787,520,748	
賃借料	194,858,886	
保険料	34,176,950	
諸会費	5,397,066	
租税公課	240,900	
貸倒引当金繰入額	3,192,275	
手数料	11,113,821	
雑費	25,517,365	3,005,720,442
研究研修費		
謝金	545,816	
研究材料費	18,124,558	
図書費	15,566,532	
旅費	16,554,782	
研究雑費	24,277,272	75,068,960
医業費用合計		20,515,874,737
一般管理費		
給与費		
役員報酬	18,093,948	
役員賞与	4,805,483	
役員退職慰勞引当金繰入額	999,600	
賞与引当金繰入額	4,092,576	
退職給付費用	44,096,401	
法定福利費	2,678,676	74,766,684
経費		
厚生福利費	942,804	
報償費	890,001	
旅費	1,297,085	
委託料	15,936,280	
賃借料	327,286	
保険料	4,401,230	
手数料	1,163,499	
雑費	1,463,552	26,421,737
一般管理費合計		101,188,421

(16) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の内訳

(単位:円)

区分	期末残高	備考
現金	11,235,716	
普通預金	5,200,357,385	
定期預金	2,500,000,000	
計	7,711,593,101	

決算報告書

平成26年度決算報告書

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	備考
収入				
営業収益	21,319,000,000	21,913,750,815	594,750,815	
医業収益	17,851,000,000	18,397,451,761	546,451,761	患者一人あたりの平均単価の増加等
運営費負担金	3,204,000,000	3,242,286,000	38,286,000	
その他営業収益	264,000,000	274,013,054	10,013,054	
営業外収益	490,000,000	477,995,029	▲ 12,004,971	
運営費負担金	304,000,000	275,709,000	▲ 28,291,000	
その他営業外収益	186,000,000	202,286,029	16,286,029	
資本収入	758,000,000	716,402,000	▲ 41,598,000	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	758,000,000	712,000,000	▲ 46,000,000	
その他資本収入	0	4,402,000	4,402,000	
その他の収入	0	0	0	
計	22,567,000,000	23,108,147,844	541,147,844	
支出				
営業費用	17,925,000,000	18,541,632,977	616,632,977	
医業費用	17,819,000,000	18,438,686,929	619,686,929	
給与費	8,937,000,000	9,202,623,848	265,623,848	職員(正規・非常勤・臨時)採用に伴う増加等
材料費	5,384,000,000	5,912,783,829	528,783,829	薬品費、診療材料費の増加等
経費	3,383,000,000	3,242,378,415	▲ 140,621,585	委託料等の減少
研究研修費	115,000,000	80,900,837	▲ 34,099,163	
一般管理費	106,000,000	102,946,048	▲ 3,053,952	
営業外費用	458,000,000	403,845,745	▲ 54,154,255	
資本支出	3,106,000,000	3,291,483,271	185,483,271	
建設改良費	826,000,000	1,004,362,617	178,362,617	駐車場用地取得による増加等
償還金	2,280,000,000	2,287,120,654	7,120,654	
その他の支出	0	0	0	
計	21,489,000,000	22,236,961,993	747,961,993	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成26年度事業報告書

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

目 次

1 山梨県立病院機構の概要

(1) 法人名	1
(2) 本部の所在地	1
(3) 設立年月日	1
(4) 役員の状況	1
(5) 職員の状況	1
(6) 病院の概要	1
(7) 組 織	2
(8) 病院の沿革	3

2 業務実績報告

(1) 総 括	3
(2) 項 目 別	4

地方独立行政法人 山梨県立病院機構事業報告書

1 山梨県立病院機構の概要

(1) 法人名

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

(2) 本部の所在地

甲府市富士見一丁目1-1

(3) 設立年月日

平成22年4月1日

(4) 役員の状況

地方独立行政法人山梨県立病院機構定款により、理事長1人、理事5人以内、監事2人以内

理事長 小俣政男

理事 土屋幸治、藤井康男、篠原道雄

監事 早川正秋、加藤隆博

(5) 職員の状況 (平成27年5月1日現在)

現員数 計 1,269人

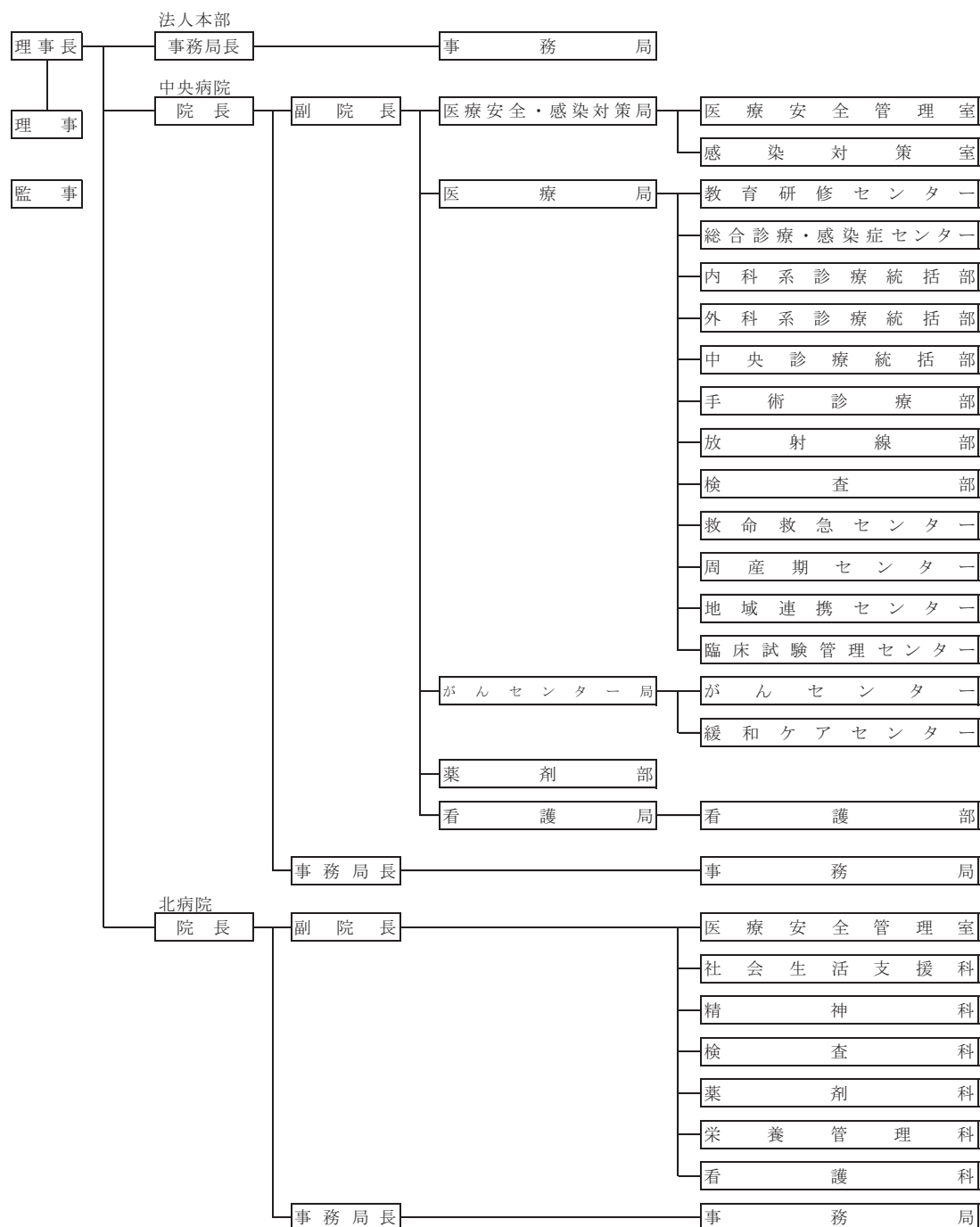
(医師193人、医療技術175人、看護782人、事務職員86人、技能労務職員33人)

(6) 病院の概要

病 院 名	山梨県立中央病院		
所 在 地	甲府市富士見一丁目1-1		
開院年月日	明治9年5月29日		
院 長	土屋 幸治		
診 療 科 目	総合診療科、感染症科、女性専門科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、リウマチ・膠原病科、血液内科、精神科、神経内科、小児科、呼吸器外科、胃食道外科、大腸外科、肝胆膵外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、小児外科、口腔外科、内視鏡科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床工学科、放射線診断科、放射線治療科、検体検査科、生理検査科、病理診断科、輸血管理科、救急科、母性科、新生児科、新生児外科、化学療法科、放射線治療科、がん相談支援センター、緩和ケア科		
病 床 数	一 般	629床 (ICU等含む)	
	結 核	20床	
	感 染 症	2床	
	計	651床	
看護職員実質配置 看護師割合	一般 (感染症病棟含む) 7対1	70%以上	
	結核	7対1	70%以上

病 院 名	山梨県立北病院	
所 在 地	韮崎市旭町上條南割 3 3 1 4 - 1 3	
開 院 年 月 日	昭和 2 9 年 1 月 1 日	
院 長	藤井 康男	
診 療 科 目	精神科	
病 床 数	1 9 2 床	
看護職員実質配置 看護師割合	精神 1 5 対 1 (救急病棟については、1 0 対 1)	7 0 % 以上

(7) 組 織



(8) 病院の沿革

県立中央病院は、明治9年5月に開設以来、山梨県における基幹病院として、県民の需要に基づき、医学・医術の進歩に対応した適正な医療を提供してきた。

昭和45年に建設された中央病院の老朽化に伴い、平成10年3月に、新中央病院の第一期工事に着手し、平成13年9月に第一期分が開院、さらに第二期工事を経て、平成17年3月22日に全院開院した。

新病院建設を契機に、救命救急医療や総合周産期母子医療、がん医療などの診療機能の整備、充実を図り、公的医療機関でなければ対応困難な高度、特殊、先駆的な医療を実施し、本県における医療水準の向上に努め、県民の健康回復、保持、増進に寄与してきた。

平成22年4月の独立行政法人移行後、平成24年4月からドクターヘリの運航を開始し、全県にわたり均質な救急医療の提供が可能となっている。また、がん医療を強力に推し進めていくため、平成26年度から、化学療法科(通院加療がんセンター)、緩和ケア科、放射線治療科及びゲノム解析センターを医療局から分離し、がん相談支援センター機能を併せて、がんセンター局を新設した。

県立北病院は、昭和29年1月に県立精神病院として開設し、精神科基幹病院として救急・急性期から早期・長期のリハビリテーション等、治療の継続性に重きを置いて、質の高い精神医療を提供している。

昭和41年8月に県立北病院に改称し、平成2年の病院全面改修工事を経て、デイケアや児童思春期精神科医療を開始した。

平成17年からは、精神科救急に対応する高い基準の病棟を開設し、また、児童思春期精神科医療においては関係機関と連携して重点的に取り組んでいる。

さらに、平成22年度から心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関を開設して、専門的で高度な入院医療を提供している。

県立病院の経営については、国の医療費抑制策、年々増加する人件費、材料費等病院経営を取り巻く環境が非常に厳しくなり、今後の県立病院のあり方を検討してきた結果、平成22年4月から公務員型の特定地方独立行政法人へ移行した。

県民に信頼される質の高い医療の提供、業務運営の改善及び効率化等を掲げた5か年の中期計画を策定し、改革に取り組んでいる。

2 業務実績報告

(1) 総括

平成26年度は、平成24年4月から運航を開始しているドクターヘリの出動件数が420件に達し、ドクターカーの出動件数は635件となった。

平成25年4月に開設したゲノム解析センターにおいて、抗がん剤投与に必要な遺伝子情報の解析を行い、臨床と研修の一体的な取り組みを行った。

中央病院では、初期研修医を16人確保し、自治医科大学の卒業生3人を合わせて、合計19人を研修医として採用した。

北病院では、平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れる体制を構築した。

また、経営の取り組みとしては、経常利益7億5,698万円、純利益7億4,295万円を確保した。

(2) 項目別

○政策医療の提供

・ 県立中央病院

がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、引き続き、一層の高度化、専門化に取り組んだ。

①救命救急医療

オンコール呼び出しなど、三次救急医療を担う救命救急センターと各診療科が連携を図り、迅速で効率的な治療を行った。

ドクターヘリ、ドクターカーによる救命救急活動を実施した。

②総合周産期母子医療

県内のハイリスクの妊婦、新生児等の受入れを、山梨大学医学部附属病院などと役割分担し、専門的な医療を提供した。特に産褥以外の母体、新生児救急搬送は、当院周産期センターに一報が入り、当院で振り分けを行うことにより、地域の分娩取扱機関との連携を図りながら総合的・専門的な医療を提供した。

③がん医療

平成26年度から、化学療法科（通院加療がんセンター）、緩和ケア科、放射線治療科及びゲノム解析センターに、がん相談支援センターの機能を合せて、中央病院長直下の組織として、がんセンター局を新設し、がん医療を強力に推進するとともに、がん患者への相談体制の充実を図った。

ゲノム解析センターにおいて、抗がん剤投与に必要な遺伝子情報の解析を行い、臨床と研修の一体的な取り組みを行った。

また、医療スタッフによる、症例に対する最適な治療を検討する会議（カンサーボード）の開催や、緩和ケアチームによる病棟回診、緩和医療勉強会の開催など、がん医療の質の向上と安全の確保を図った。さらに、がん体験者（ピアサポーター）が相談支援を行うピアサポート事業を実施した。

④難病（特定疾患）医療

難病医療拠点病院として山梨大学医学部附属病院と役割分担を行う中で、神経難病を除く特定疾患医療の患者の受入れについて難病医療協力病院とも連携を図りながら、拠点病院として機能を果たした。

⑤エイズ医療

患者からの要望に応じ、医師の判断に基づいて、臨床心理士によるカウンセリングを実施した。また、臨床心理士を含むHIV部会やエイズ研修会を開催した。

⑥感染症医療

第1種感染症指定医療機関として、感染症発生時の迅速な対応と感染症医療の充実を図るため、専門医を招へいし、平成27年度からの体制を強化した。

・ 県立北病院

平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れる体制を構築した。

①精神科救急・急性期医療

毎週、医師、看護師、ケースワーカー、デイケアに携わるコメディカルスタッフによるケース会議を開催し、患者の治療方針、退院促進、退院後のリハビリテーション等について、症例検討する中で総合的で一貫した医療を提供した。

②児童思春期精神科医療

こころの発達総合支援センターと連携を図り、心の問題を抱える子供たちを専門に診療するとともに、思春期精神科ショートケアを週3日実施した。

児童思春期外来の患者数は年々増加しており、中央病院の思春期外来への支援も行った。

③心神喪失者等医療観察法に基づく医療

多職種医療チームによる充実した医療を提供し、対象者の社会復帰を促進するとともに、退院後、当院へ指定通院となった対象者に最適な医療を提供した。

○質の高い医療の提供

・医療従事者の確保

①医師の育成・確保

初期研修医を16人確保し、自治医科大学の卒業生3人を合わせて、合計19人を研修医として採用した。

また、県内の医療機関の方や、医師以外の医療従事者も参加でき、最新情報を研修医と上級専門医が解説するカンファレンスであるMedical & Surgical Ground Rounds (MSGR) を毎月2回程度実施した。

②7対1看護体制の維持

看護師確保対策として、看護師採用試験を年5回実施し、新採用職員を60人採用した。また、正規職員の中途採用を実施し、7対1看護体制の維持を図るとともに、入院患者への手厚い看護を行った。

・医療の標準化と最適な医療の提供

電子化されたクリニカルパスは397件となり、診療情報の管理や医療スタッフ間のスムーズな情報共有に有効に機能した。

また、DPCから得られる情報に基づき当院と他のDPC参加病院の診療内容を比較し、各種医療資源（処置、検査、投薬、手術等）の投下状況を分析した。このDPCの分析データを活用して、クリニカルパスの新設や見直しを積極的に行った。

・高度医療機器の計画的な更新・整備

中央病院において、リニアック（線形加速システム）、密封小線源治療システム、人工呼吸器、生体情報モニタリングシステム、全自動輸血検査装置等を整備した。

○県民に信頼される医療の提供

・医療倫理の確立

医療倫理をテーマにした院内医療従事者研修会を2回開催した。

・患者・家族との信頼・協力関係の構築

担当医師による丁寧なインフォームド・コンセントや看護師による患者家族への看護計画の内容を伝えるケア等により信頼関係を構築した。

・医薬品等に関する情報の的確な提供

患者とのコミュニケーションを図りながら、処方薬の薬効や服薬方法についてわかりやすく説明し、患者が納得して服薬できるように、服薬指導を実施した。

通院加療がんセンターで治療を行う患者に対し、治療薬の内容や副作用等の説明を実施した。

5病棟に専任の病棟薬剤師を配置し、入院患者の持参薬管理業務を実施した。

・患者サービスの向上

中央病院では、来院時の患者サービスの向上を目的として、医師と看護師、事務職員が総合案内に立ち、医療相談や患者への診察案内を行った。また、一層のサービス向上のため診療受付時間終了（午前11時）後も午後3時まで総合案内を行った。

患者を対象とした満足度調査を実施し、サービス改善に活用した。

・診療情報の適切な管理

カルテの記載内容について、診療録管理委員会が中心となって適切な記載方法を院内に周知した。

カルテ開示については、運用規程に基づき、適切に実施した。

・診療支援システムの充実

北病院では、平成25年3月に電子カルテや医事会計、薬品管理等を一体化したオーダーリングシステムを導入した。また、医療情報システムに関する取扱い及び管理に関し必要な事項を審議するため、「北病院医療情報システム管理委員会」を設置し、システムの適正な運用管理を図った。

・医療安全に関する情報の収集・分析

医療安全管理室において、週1回の医療安全管理対策委員会の開催、月1回の医療安全委員会の開催、週1回の医療安全現場指導の実施などを内容とする業務改善計画を作成した。また、全職員を対象とした医療安全研修会を実施した。

○医療に関する調査及び研究

・新薬開発等への貢献

中央病院では、新規に10件の治験を開始（平成27年3月現在：20件実施中）したほか、臨床研究、製造販売後調査を実施した。また、治験に関する情報をホームページで公開した。

C型肝炎治療薬の開発のためのグローバル治験において、小俣理事長が統括医師として参加した。50件の治験を実施し、ソホスブビル[®]の12週間治療により、50人全員に副作用がなく、100%の完全治癒となり、優れた治療効果が得られた。こうした治験の結果、平成27年3月に経口薬の製造販売が承認され、平成27年5月には保険適用や医療費助成制度の対象となり、中央病院においても同月から新薬による治療を開始した。

北病院では、精神科分野の治験、製造販売後調査を実施し、治験審査委員会議事録、治験に関する手順書等の情報をホームページで公開した。

・各種調査研究の推進

中央病院の「病院会議」に第2部を設け、各診療科の診療内容、治療成績、最近のトピック、今後の展望など、各科の特色の相互理解を深め、かつ、今後の医療に関する調査・研究課題を探索し、臨床前向き研究を行った。

○医療に関する技術者の研修

・医療従事者の研修の充実

国内外の各種学会に積極的に参加するとともに、院内学術集会・院内医療従事者研修会を実施した。

認定看護師は、26人在籍している（中央病院20人、北病院6人）。

平成27年度から、医療の質の維持・向上を図るため、医師、看護師、医療従事者等を対象に研修の一元化を目的とした、教育研修センターを設置した。

・県内の医療水準の向上

がん医療従事者研修会（6回）やエイズ研修会（3回）等を実施した。また、看護師、薬剤師の実習生を受け入れた（看護師745人、薬剤師7人）。

○医療に関する地域への支援

・地域医療機関との協力体制の強化

地域連携センターを中心に、地域の医療機関との連携強化を図っており、紹介状に対する返書作成の推進、連携登録医（かかりつけ医）の一覧の地域連携センター入口への掲示、連携登録医の訪問、連携登録医を対象とした研修会の開催（11回開催）などを行った。

平成26年12月から平成27年3月は、地域医療支援病院の要件である紹介率65%及び逆紹介率40%をクリアし、地域医療支援病院の承認に一定の目途がついた。

・地域医療への支援

CT、MRI、RI等の放射線検査機器を活用し、開業医等からの依頼検査を実施した。

また、地域への医師の定着を促進するため、平成27年度採用の初期臨床研修において、富士・東部地域の病院を臨床研修の協力型病院または臨床研修協力施設として加えることとし、山梨県立中央病院・富士／東部病院群総合研修プログラムを新設した。

・社会的な要請への協力

救急救命士の育成のため、就業前実習、再教育実習、薬剤投与実習等を実施した。

また、県立大学等の看護師養成機関の授業や研修等に職員を講師として派遣した。

捜査機関等からの照会、調査に協力した。

○災害時における医療救護

・医療救護活動の拠点機能

大規模災害時に基幹災害拠点病院としての機能を発揮するため、ボランティアも参加した大規模災害時対応訓練を実施した。

・他県等の医療救護への協力

他県での合同訓練にDMATを派遣した。また、御嶽山噴火の際には、噴火の翌日にDMATを派遣した。

○簡素で効率的な運営体制の構築

・病院機構内における適切な権限配分

中央病院では「病院会議」、北病院では「院内連絡会議」を通じ、院内の重要事項、課題等について病院全体で情報の共有化を図った。

・業務の集約化

薬品・医療ガスの購入、複写機の賃貸借について、中央病院・北病院の契約を一本化している。

○効率的な業務運営の実現

・弾力的な職員配置

診療報酬の迅速かつ適正な管理を行うため、中央病院医事課の診療報酬担当に、事務職員1人、臨時職員5人を増員し、診療報酬請求体制の強化を図った。

また、さらなる体制強化のため、診療報酬請求事務・診療情報管理の職務経験を有する者を対象とした採用試験を実施し、2人を採用した。

病院機構職員のプロパー化を進める職員採用計画を踏まえ、平成23年度から開始した病院機構事務職員採用試験を引き続き実施した。平成26年度は医療技術職14人、事務職員2人のプロパー化を行った。

・外部委託の適正化

物流管理業務等として、物品供給・管理業務、洗浄・滅菌管理業務、ME機器管理業務を合せて委託していたが、契約期間満了に併せて、土曜日における洗浄・滅菌管理業務及び中央手術室補助業務を合せて委託することとし、一般競争入札により業者を決定した。

○経営基盤を強化する収入の確保、費用の削減

・診療報酬請求事務の強化

診療報酬の迅速かつ適正な管理を行うため、診療報酬適正化に向けたカルテチェックの専従班を医事課内に組織し、医師等に対し周知・啓発に努めた。

また、DPCコーディング部門の強化を図るため、これまで委託であったDPC算定業務を平成27年3月から正規職員1人を採用して直営化し、7人体制で医事課内に再配置した。

・未収金対策

未収患者に対しては、受診から1ヶ月以内に納入通知書を、6ヶ月、9ヶ月、11ヶ月後に督促状を送付し、未収金の長期化抑制に努めた。また、発生から1年以上の債権の回収は、弁護士事務所に委託した。

・材料費の抑制

薬品については、販売メーカー毎にグループ化して入札を実施し、全国平均値引率等を参考に、価格交渉を行った。後発医薬品の採用を推進しており、後発医薬品の使用割合に対する評価である後発医薬品係数(DPC/PDPS)は、48.7%となった。

・多様な契約方法の活用

業務委託、保守点検委託等は複数年契約を実施している。

○事務部門の専門性の向上

今後の病院経営管理部門の職員を計画的に育成するため、平成24年度の採用試験から、試験職種に、通常採用分に加え、民間企業等の職務経験枠を設け、病院機構事務職員採用試験を実施した。

また、紛争、交渉や訴訟等の法的手続きにおいては、迅速かつ適切な対応が要求されるため、高度な知識や経験をもった弁護士に委託している。

○経営参画意識を高める組織文化の醸成

・経営関係情報の周知

中央病院の「病院会議」、北病院の「院内連絡会議」において、病院全体の情報交換や意見交換、共通認識の醸成を行った。

月ごとの入院、外来の稼働額等の経営情報を前年同期と比較、図示化した資料を作成し、要因分析や対策を立てることにより経営改善につなげるとともに、病院会議等で周知することにより、経営参画意識を高めた。

・職員提案の奨励

職員が、病院経営について自由に提案する職員提案の募集を行った。平成26年度は86件の提案があり、うち1件が実現可能となった。

○誇りや達成感を持って働くことができる環境の整備

・職員満足度調査の実施

病院機構全職員を対象とした職員満足度調査を実施した。

院内の状況確認と職員の意識向上を目指し、理事長自ら200人を超える機構職員との面談を行った。

・資格取得を含む研修の充実

医師を含む病院機構全体の職員研修実施要綱を策定し、自己啓発や職務能力を高める研修体系を構築している。

組織の見直しを行い、院内の研修を一元化するために平成27年4月から教育研修センターを設置した。

・公平で客観的な人事評価システムの導入

人事評価制度については、新たな人事評価制度システムの構築に向けて、引き続き検討している。

○保健医療行政への協力

がん診療連携拠点病院として、また、第三次救急医療を担う救命救急センター、県内の周産期医療の中核をなす総合周産期母子医療センター、難病医療拠点病院等として県の保健医療に係る重要施策に貢献した。

県が主催する各種委員会等に職員を派遣している。また、医療法第25条に基づき、病院への立入検査業務に放射線技師を派遣した。

○法令・社会規範の遵守

職員のコンプライアンスの向上については、病院内の研修会等で周知を徹底し、職員全員一丸となり法令、社会規範の遵守に努めた。

○積極的な情報公開

病院機構、中央病院、北病院がそれぞれホームページを開設し、年度計画や決算状況、理事会の議事録等を公表するとともに、法人組織や診療案内、研修内容や公開講座の案内、採用情報等も掲載した。

附 属 资 料

目 次

○ 県立中央病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	1
(2)	科別1日平均入院患者数	2
(3)	月別入院患者数	3
(4)	入院患者利用状況	4
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	5
(2)	科別1日平均外来患者数	5
(3)	月別外来患者数	6
(4)	外来初診患者利用状況	7
3	手術件数	8

○ 県立北病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	9
(2)	科別1日平均入院患者数	9
(3)	月別入院患者数	10
(4)	入院患者利用状況	10
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	11
(2)	科別1日平均外来患者数	11
(3)	月別外来患者数	12
(4)	外来初診患者利用状況	12

県立中央病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
入院延患者数	一般病床	183,649 人	170,663 人	167,000 人	169,246 人	171,631 人
	結核病床	3,078	2,414	2,853	1,655	2,184
	感染症病床	0	0	0	0	0
	計	186,727	173,077	169,853	170,901	173,815
病床利用率		75.9 %	70.5 %	71.5 %	71.9 %	73.1 %
平均在院日数		14.0 日	12.9 日	12.9 日	12.8 日	13.4 日

(2) 科別1日平均入院患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
内科	人	153.3	143.0	132.0	140.4	151.1
精神科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神経内科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小児科		45.4	41.5	44.0	40.1	38.7
外科		74.9	62.5	57.6	49.3	52.0
整形外科		34.0	37.0	43.0	44.0	41.4
形成外科		4.4	4.0	4.8	4.4	4.8
脳神経外科		24.3	21.6	24.6	23.7	23.4
心臓血管外科		25.6	24.8	24.2	25.4	21.3
小児外科		5.5	4.5	4.8	4.6	3.9
皮膚科		4.5	4.8	3.8	4.0	4.3
泌尿器科		13.3	12.1	14.4	11.9	12.7
産科		24.8	25.9	22.3	25.8	23.5
婦人科		27.9	22.7	15.6	13.3	14.0
眼科		12.4	11.4	10.0	9.4	10.6
耳鼻咽喉科		14.2	11.9	11.8	14.8	13.9
麻酔科		0.0	0.0	0.2	0.1	0.2
緩和ケア		12.4	12.7	11.4	11.7	11.2
放射線科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
口腔外科		6.4	5.3	4.8	5.4	4.3
救命救急センター		19.7	20.8	28.3	35.6	38.9
結核		8.4	6.6	7.8	4.5	6.0
感染症		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		511.6	472.9	465.4	468.2	476.2

(3) 月別入院患者数

		26年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	計	構成比
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
一 般	内 科	4,509	4,974	4,337	4,413	4,457	4,041	4,523	4,430	4,780	5,140	4,553	4,990	55,147	32.13
	精 神 科													0	0.00
	神 経 内 科													0	0.00
	小 児 科	1,098	1,195	1,202	1,415	1,315	1,208	1,239	1,081	1,230	1,120	919	1,105	14,127	8.23
	外 科	1,474	1,667	1,684	1,891	1,594	1,509	1,638	1,483	1,561	1,363	1,565	1,546	18,975	11.06
	整 形 外 科	1,429	1,449	1,096	1,240	1,164	1,150	1,112	1,087	1,328	1,587	1,278	1,193	15,113	8.81
	形 成 外 科	165	134	201	174	104	175	151	108	157	55	138	203	1,765	1.03
	脳 神 経 外 科	737	785	626	664	602	553	714	849	803	710	722	781	8,546	4.98
	心 臓 血 管 外 科	810	743	730	685	515	676	782	467	636	477	580	657	7,758	4.52
	小 児 外 科	95	85	158	140	150	164	155	88	98	108	104	92	1,437	0.84
	皮 膚 科	117	181	134	141	155	142	68	81	99	96	182	191	1,587	0.92
	泌 尿 器 科	443	316	395	436	305	466	462	343	322	369	386	410	4,653	2.71
	産 科	575	584	695	704	735	717	700	745	857	786	675	805	8,578	5.00
	婦 人 科	404	428	486	362	590	427	494	401	399	352	356	417	5,116	2.98
	眼 科	227	200	264	381	282	332	413	420	251	312	380	389	3,851	2.24
	耳 鼻 咽 喉 科	495	399	486	460	521	401	450	406	312	328	381	431	5,070	2.95
	麻 酔 科	11	0	0	0	0	12	23	7	0	0	0	19	72	0.04
	緩 和 ケ ア	334	323	369	291	359	344	331	296	306	359	386	379	4,077	2.38
	放 射 線 科													0	0.00
	口 腔 外 科	43	90	165	230	164	103	144	184	158	70	94	129	1,574	0.92
救命救急センター	1,166	1,251	1,139	1,146	1,182	994	1,309	1,224	1,307	1,295	996	1,176	14,185	8.26	
計	14,132	14,804	14,167	14,773	14,194	13,414	14,708	13,700	14,604	14,527	13,695	14,913	171,631	100.00	
一 日 平 均	471.1	477.5	472.2	476.5	457.9	447.1	474.5	456.7	471.1	468.6	489.1	481.1	470.2		
結 核	内 科	153	215	231	262	303	185	196	161	183	126	68	101	2,184	100.00
	そ の 他													0	0.00
	計	153	215	231	262	303	185	196	161	183	126	68	101	2,184	100.00
	一 日 平 均	5.1	6.9	7.7	8.5	9.8	6.2	6.3	5.4	5.9	4.1	2.4	3.3	6.0	
感 染 症	内 科													0	
	そ の 他													0	
	計													0	0.00
	一 日 平 均													0	
合 計	14,285	15,019	14,398	15,035	14,497	13,599	14,904	13,861	14,787	14,653	13,763	15,014	173,815		
一 日 平 均	476.2	484.5	479.9	485.0	467.6	453.3	480.8	462.0	477.0	472.7	491.5	484.3	476.2		
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		

(4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院者数 C	1日平均患者数	病床回転率 $\frac{\text{延べ日数}}{\text{平均在院日数}}$	平均在院日数 $2C / (A+B)$
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総 数					
内科	136	3,663	3,799	3,604	55,147	151.1	24.0	15.2
精神科		0	0	0		0.0	0.0	0.0
神経内科		0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
小児科	32	801	833	794	14,127	38.7	20.6	17.7
外科	37	1,379	1,416	1,356	18,975	52.0	26.3	13.9
整形外科	35	664	699	764	15,113	41.4	17.2	21.2
形成外科	6	178	184	184	1,765	4.8	37.4	9.8
脳神経外科	24	376	400	381	8,546	23.4	16.2	22.6
心臓血管外科	21	504	525	515	7,758	21.3	24.0	15.2
小児外科	3	224	227	223	1,437	3.9	56.8	6.4
皮膚科	0	137	137	129	1,587	4.3	30.6	11.9
泌尿器科	12	816	828	813	4,653	12.7	63.9	5.7
産科	29	774	803	768	8,578	23.5	32.8	11.1
婦人科	5	606	611	601	5,116	14.0	43.1	8.5
眼科	1	762	763	747	3,851	10.6	71.5	5.1
耳鼻咽喉科	10	535	545	531	5,070	13.9	38.4	9.5
麻酔科	1	3	4	3	72	0.2	0.0	0.0
緩和ケア	8	100	108	168	4,077	11.2	12.0	30.4
放射線科		0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
口腔外科	0	148	148	143	1,574	4.3	33.7	10.8
救命救急センター	36	1,358	1,394	1,177	14,185	38.9	32.6	11.2
一般計	396	13,028	13,424	12,901	171,631	470.2	27.6	13.2
結核		36	36	29	2,184	6.0	5.4	67.2
感染症			0	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	396	13,064	13,460	12,930	173,815	476.2	27.3	13.4

2 外来患者の状況

(1) 外来患者数

年度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
外延患者 来数	初診	29,525	28,361	27,957	26,610	25,919
	再診	244,755	253,618	243,601	241,281	235,711
	計	274,280	281,979	271,558	267,891	261,630

(2) 科別1日平均外来患者数

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
内科	402.1	403.8	364.2	356.0	351.2
精神科	12.8	11.8	11.6	10.3	9.7
神経内科	13.6	11.6	11.6	10.1	9.3
小児科	35.1	36.8	37.2	33.8	35.1
外科	85.6	85.7	83.5	80.7	79.3
整形外科	71.2	78.2	80.5	81.3	74.8
形成外科	16.1	14.4	18.7	19.6	16.5
脳神経外科	22.7	21.6	21.8	21.9	21.4
心臓血管外科	29.6	29.5	29.5	30.3	30.2
小児外科	15.3	14.8	15.5	14.9	13.5
皮膚科	48.3	51.2	50.3	50.5	50.2
泌尿器科	53.3	58.2	62.2	64.2	61.9
産科	42.9	49.2	46.0	49.1	44.2
婦人科	70.5	67.0	45.4	40.8	43.2
眼科	69.1	70.3	67.9	68.0	66.9
耳鼻咽喉科	28.9	27.8	25.9	26.8	27.5
麻酔科	12.6	10.5	10.1	9.8	8.4
緩和ケア	2.1	3.3	3.0	4.3	3.7
放射線科	38.7	40.4	47.5	42.6	46.6
口腔外科	21.1	23.7	22.9	23.3	19.7
救命救急センター	5.1	6.6	10.2	13.9	12.9
透視	32.2	39.6	43.1	45.8	46.0
計	1,128.7	1,155.7	1,108.4	1,097.9	1,072.3

(3) 月別外来患者数

	26年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	計	構成比
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
内 科	7,042	6,915	6,946	7,438	6,758	7,280	7,717	6,568	7,324	7,250	6,633	7,832	85,703	32.8
精 神 科	203	198	198	218	172	210	212	206	182	197	185	191	2,372	0.9
神 経 内 科	214	191	197	236	159	210	184	178	175	176	176	182	2,278	0.9
小 児 科	645	649	685	743	807	692	778	623	795	697	654	794	8,562	3.3
外 科	1,607	1,562	1,567	1,725	1,468	1,744	1,721	1,505	1,672	1,561	1,480	1,727	19,339	7.4
整 形 外 科	1,649	1,678	1,708	1,635	1,461	1,440	1,638	1,286	1,473	1,386	1,318	1,568	18,240	7.0
形 成 外 科	261	314	338	369	338	329	399	313	357	315	312	381	4,026	1.5
脳 外 科	457	410	468	456	402	451	457	387	435	396	415	487	5,221	2.0
心 臓 外 科	656	601	674	639	613	594	692	587	620	572	525	605	7,378	2.8
小 児 外 科	289	252	268	278	283	257	279	250	301	270	229	342	3,298	1.3
皮 膚 科	1,011	1,037	1,057	1,083	1,031	1,119	1,147	905	979	888	944	1,058	12,259	4.7
泌 尿 器 科	1,322	1,261	1,317	1,284	1,192	1,268	1,407	1,113	1,330	1,194	1,131	1,281	15,100	5.8
産 科	890	876	904	993	895	874	931	799	926	912	869	926	10,795	4.1
婦 人 科	823	803	820	966	828	933	995	810	924	833	836	974	10,545	4.0
眼 科	1,321	1,313	1,410	1,386	1,420	1,298	1,505	1,192	1,437	1,261	1,244	1,533	16,320	6.2
耳 鼻 科	533	581	572	611	538	555	562	464	553	524	534	682	6,709	2.6
麻 酔 科	168	174	180	183	145	183	180	180	146	153	168	183	2,043	0.8
緩 和 ケ ア	75	75	75	83	76	74	81	56	74	83	77	73	902	0.3
放 射 線 科	759	803	1,119	1,004	865	882	1,095	928	825	937	1,103	1,050	11,370	4.3
口 腔 外 科	387	434	425	398	400	435	460	352	351	351	365	449	4,807	1.8
救命救急センター	223	293	249	305	243	259	285	267	274	242	224	282	3,146	1.2
透 析	871	981	902	980	931	888	954	902	949	973	917	969	11,217	4.3
計	21,406	21,401	22,079	23,013	21,025	21,975	23,679	19,871	22,102	21,171	20,339	23,569	261,630	100.0
1 日 平 均	1,019.3	1,070.1	1,051.4	1,046.0	1,001.2	1,098.8	1,076.3	1,103.9	1,163.3	1,114.3	1,070.5	1,071.3	1,072.3	
実 日 数	21	20	21	22	21	20	22	18	19	19	19	22	244	

(4) 外来初診患者利用状況

	26年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院回数B/A
														新患者数A	延患者数B	
内科	人 567	人 550	人 529	人 679	人 588	人 629	人 638	人 537	人 605	人 697	人 588	人 611	人 7,218	人 29.6	人 351.2	回 11.9
精神科	2	0	3	1	1	5	3	2	3	2	1	0	23	0.1	9.7	97.2
神経内科	12	6	7	7	6	5	6	4	6	4	4	4	71	0.3	9.3	31.1
小児科	75	113	100	127	104	95	103	96	119	100	79	88	1,199	4.9	35.1	7.2
外科	97	119	109	142	134	148	178	151	158	99	124	120	1,579	6.5	79.3	12.2
整形外科	225	229	221	231	203	181	204	204	185	189	179	166	2,417	9.9	74.8	7.6
形成外科	42	50	40	52	64	41	44	37	34	33	34	49	520	2.1	16.5	7.9
脳外科	84	56	64	68	58	58	65	61	47	48	66	66	741	3.0	21.4	7.1
心臓外科	36	63	49	34	47	37	39	31	38	38	26	28	466	1.9	30.2	15.9
小児外科	44	28	36	30	25	45	28	35	45	32	35	30	413	1.7	13.5	8.0
皮膚科	134	152	164	162	156	146	158	106	101	114	100	120	1,613	6.6	50.2	7.6
泌尿器科	93	98	93	99	95	92	91	94	98	85	87	77	1,102	4.5	61.9	13.8
産科	49	61	69	65	51	59	70	62	60	78	56	68	748	3.1	44.2	14.3
婦人科	84	71	91	119	108	109	128	83	107	97	120	118	1,235	5.1	43.2	8.5
眼科	84	101	119	95	114	88	112	76	84	70	84	84	1,111	4.6	66.9	14.5
耳鼻科	137	122	129	141	132	113	130	93	118	123	127	123	1,488	6.1	27.5	4.5
麻酔科	6	5	7	2	3	3	6	3	3	1	5	1	45	0.2	8.4	41.9
緩和ケア	6	5	5	6	4	6	6	4	3	5	2	7	59	0.2	3.7	18.5
放射線科	15	20	20	11	19	13	27	12	12	17	16	9	191	0.8	46.6	58.3
口腔外科	110	116	121	107	112	116	131	94	102	99	107	148	1,363	5.6	19.7	3.5
救命救急センター	176	215	181	232	176	185	219	188	195	176	170	204	2,317	9.5	12.9	1.4
透析													0		46.0	
計	2,078	2,180	2,157	2,410	2,200	2,174	2,386	1,973	2,123	2,107	2,010	2,121	25,919	106.2	1,072.3	10.1
1日平均	99.0	109.0	102.7	109.5	104.8	108.7	108.5	109.6	111.7	110.9	105.8	96.4	106.2			
実日数	21	20	21	22	21	20	22	18	19	19	19	22	244			

5 手術件数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
内科	707	774	809	912	818
精神科	0	0	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0
外科	812	754	781	790	848
整形外科	647	722	808	849	813
形成外科	245	274	280	235	245
脳神経外科	194	194	179	190	181
心臓血管外科	594	548	502	504	484
小児外科	238	198	234	196	174
皮膚科	15	15	19	16	11
泌尿器科	454	459	483	482	512
産科	261	250	273	292	196
婦人科	605	569	453	405	425
眼科	712	788	799	871	956
耳鼻咽喉科	299	280	282	262	323
麻酔科	5	1	0	2	0
緩和ケア	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0
口腔外科	114	146	123	119	123
救命救急センター	35	37	60	58	68
計	5,937	6,009	6,085	6,183	6,177

県立北病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
入院延患者数	65,305 人	64,100 人	57,614 人	56,271 人	54,620 人
病床利用率	90.8 %	88.9 %	80.1 %	80.2 %	77.9 %
平均在院日数	103.2 日	102.3 日	86.6 日	76.7 日	73.6 日

(2) 科別1日平均入院患者数

科別	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
精神科		179.0 人	175.0 人	157.8 人	154.2 人	149.6 人

(3) 月別入院患者数

	26年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	計	構成比
精神科	人 4,413	人 4,325	人 4,220	人 4,589	人 4,840	人 4,523	人 4,948	人 4,543	人 4,451	人 4,582	人 4,315	人 4,871	人 54,620	% 100.00
合計	4,413	4,325	4,220	4,589	4,840	4,523	4,948	4,543	4,451	4,582	4,315	4,871	54,620	100.00
一日平均	147.1	139.5	140.7	148.0	156.1	150.8	159.6	151.4	143.6	147.8	154.1	157.1	149.6	
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

(4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院患者数 C	1日平均患者数	病床回転率 延べ日数 平均在院日数	平均在院日 数 $2C / (A+B)$
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総数					
精神科	人 149	人 747	人 896	人 737	人 54,620	人 149.6	日 5.0	日 73.6

2 外来患者の状況

(1) 外来患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
外延 患者 来数	初診	874人	812人	782人	794人	798人
	再診	59,055	58,601	57,816	58,604	59,278
	計	59,929	59,413	58,598	59,398	60,076

(2) 科別1日平均外来患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
精神科		246.0人	244.0人	239.2人	240.2人	242.9人

(3) 月別外来患者数

	26年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	計	構成比
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
精神科	4,847	4,887	4,863	4,989	4,406	4,699	4,981	4,358	4,540	4,252	4,280	4,954	56,056	94.6
訪問看護	253	273	269	283	257	269	273	276	266	263	267	273	3,222	5.4
計	5,100	5,160	5,132	5,272	4,663	4,968	5,254	4,634	4,806	4,515	4,547	5,227	59,278	100.0
1日平均	242.9	258.0	244.4	239.6	222.0	248.4	238.8	257.4	252.9	237.6	239.3	237.6	242.9	
実日数	21	20	21	22	21	20	22	18	19	19	19	22	244	

(4) 外来初診患者利用状況

	26年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院回数 B/A	
														新患者数A	延患者数B		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	回
精神科	53	72	66	70	69	60	88	65	66	47	71	71	798	3.3	242.9	73.6	
計	53	72	66	70	69	60	88	65	66	47	71	71	798				
1日平均	2.5	3.6	3.1	3.2	3.3	3.0	4.0	3.6	3.5	2.5	3.7	3.2	3.3				
実日数	21	20	21	22	21	20	22	18	19	19	19	22	244				

監事の意見

監事報告書

地方独立行政法人山梨県立病院機構

理事長 小 俣 政 男 殿

私たち監事は、地方独立行政法人法第13条第4項及び地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第5期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に従い、理事や機構職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席するほか、機構職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び各病院において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）及び事業報告書並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

①事業報告書は、法令等に従い、機構の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実はありません。

なお、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。

(2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

①会計監査人 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

②財務諸表（利益の処分に関する書類（案）は除く。）は、機構の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

③利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。

④決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成27年6月25日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

監事

早川 正秋



監事

如藤 隆博



会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書

平成27年6月25日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

理事長 小俣政男 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

星野正司 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

近藤浩明 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

天野清彦 

<財務諸表監査>

当監査法人は、地方独立行政法人法（以下「法」という。）第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第5期事業年度の利益の処分に関する書類（案）を除く財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書について監査を行った。

財務諸表に対する地方独立行政法人の長の責任

地方独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。以下同じ。）を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽の表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために地方独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。この監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。監査は、地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画される。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正及び誤謬並びに違法行為による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、地方独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法並びに地方独立行政法人の長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽の表示の要因とならない地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して、地方独立行政法人山梨県立病院機構の財政状態、経営成績、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<法が要求する利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書に対する意見>

当監査法人は、法第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第5期事業年度の利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書について監査を行った。

利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書に対する地方独立行政法人の長の責任

地方独立行政法人の長の責任は、法令に適合した利益の処分に関する書類（案）を作成すること及び予算の区分に従って決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、利益の処分に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか及び決算報告書が予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から意見を表明することにある。

法が要求する利益の処分に関する書類（案）及び決算報告書に対する監査意見

当監査法人の監査意見は次のとおりである。

- (1) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 決算報告書は、地方独立行政法人の長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

<事業報告書に対する報告>

当監査法人は、法第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第5期事業年度の事業報告書（会計に関する部分に限る。）について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

事業報告書に対する報告

当監査法人は、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が地方独立行政法人山梨県立病院機構の財政状態及び経営成績を正しく示しているものと認める。

利害関係

地方独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上